



校長室だより

令和6年度 竜北東小学校 第6号

文責 校長 服部 正

学校ホームページQRコード → →

【随時更新予中！是非ご覧下さい！】



【学校教育目標】

「ひ(人にやさしく)・が(がまん強く)・し(しっかり勉強)！一人ひとりが輝く 竜東っ子」～ふるさとを愛し、夢に向かってよりよく生きる 児童の育成～

子どもの「豊かな育ち」について考える

～メディアに親子の時間を奪われないために～

日中の厳しい暑さも落ち着き、やっと秋らしい日和となりました。2学期は、各学年ともいろいろな『体験活動』があります。

『体験活動』といっても、収穫などを通して学ぶ「栽培活動」、自然環境を活用した「創作活動」や「環境学習」、学校から飛び出し集団生活を学ぶ「社会体験活動」などいろいろあります。

これらの『体験活動』は、子どもたちの「自尊感情」「自己有用感」といった、自分を大切にする心情や自分と同じように他者を大切にしたいという心情を育む基盤となるものです。

先日、全校児童を対象に「生活習慣及びメディアに関するアンケート」を実施しました。その中で気になったのが、インターネットやゲームといったメディアと接する時間の長さです。(右グラフ)

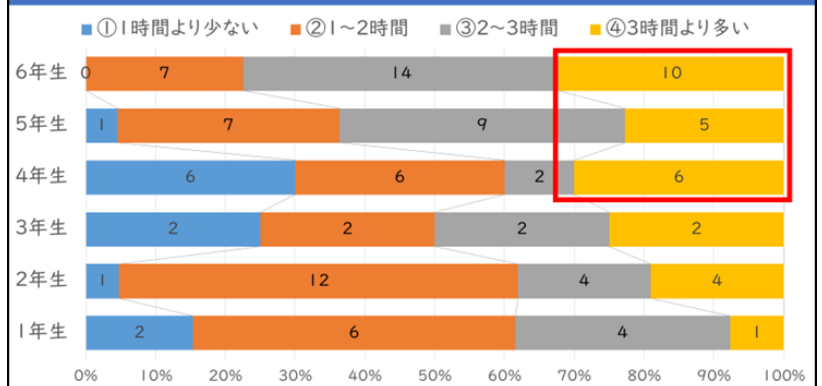
親子と一緒に過ごせる時間は、生涯で「5～7年」と言われています。お子さんの自律を育んだり成長を喜び合う時間の過ごし方、親子のコミュニケーションを深める時間を工夫したいものです。

【子どもをメディア依存にさせないための3つのポイント！】

- 1. ルールを子どもと一緒に決める！**
 - ・使わない時間を作る。
 - ・子どもの成長に合わせて、ルールを定期的に見直す。
- 2. 保護者は子どもがメディアで何をしているか把握する！**
 - ・使用年齢に応じたフィルタリングをかける
 - ・困ったことがあったら、すぐに相談する関係をつくる
- 3. メディア以外に楽しいと感じる時間を過ごす！**
 - ・ストレス解消の方法が一つだと依存しやすい。
 - ・家族と一緒に楽しめること(お手伝いも可)を行う

子どもたちの豊かな情操や自己肯定感・有用感、夢を持ち挑戦するといったことは、家庭での過ごし方に大きく左右されます。かけがえのない親子の時間を大切に過ごしましょう。

7. 平日1日どれくらいの時間、テレビや動画を見たり、インターネットを使ったり、ゲームをしたりしますか【学年別】



11月2日(土)はCSの日「オータム交電会」～氷川町の魅力について、ふれる、学ぶ、考える～

11月2日(土)は、CSの日として町内の全小中学校(5校)で、学校運営協議会が主体となった取組がなされます。

竜北中校区の3校では、「オータム交電会」と題して、学年毎に氷川町の魅力について中学生が各小学校に出向いて授業を行います(右図参照)。

氷川中校区の2校では、「地域ともに防災教室」と題して、氷川中体育館で開催されます。

先日、竜中生が各小学校に出向き、「顔合わせ会」を行いました。中学生は、自分が担当する学年に入り、小学校の担任の先生に挨拶をしたり、小学生に自己紹介をしたりした後、小学校の授業に入り交流を深めました。

中学生のやさしい言動や思いやりのある振る舞いのおかげで、小学生はすぐに打ち解けて仲良くなることができました。11月2日の本番が待ち遠しい様子でした。

来校してくれた中学生の皆さん、そしてご指導いただいた竜北中学校の先生方、ありがとうございました。

当日は、保護者や地域の皆さんも、ぜひ東小へお越しいただきご参観ください。【9時40分～10時25分】

- 第4学年 人・文化財**: 竜北東小 (歴史・文化財)、竜北西部小 (歴史・文化財)
- 第1学年 生き物・自然**: 竜北東小 (生き物・自然)、竜北西部小 (生き物・自然)
- 第5学年 農産物の歴史**: 竜北東小 (農産物の歴史)、竜北西部小 (農産物の歴史)
- 第2学年 農産物**: 竜北東小 (農産物)、竜北西部小 (農産物)
- 第6学年 歴史**: 竜北東小 (歴史)、竜北西部小 (歴史)
- 第3学年 観光・町おこし・町づくり**: 竜北東小 (観光・町おこし・町づくり)、竜北西部小 (観光・町おこし・町づくり)



「就学時健康診断」を行いました ～就学予定児童を案内した上級生(5年)もわくわく・ときどき～



各検査(知能、視力)の様子

10月11日(金)に、校区に在住する来年度就学予定児童を対象とした「就学時健康診断」が行われました。

「就学時健康診断」とは、学校教育法及び学校保健安全法に基づき、次年度の就学予定者に対して、健康診断を行い、就学者の心身の健康状況を把握し、保健上適切な指導を行う氷川町教育委員会の事業です。

また、校区の同年代の子供たちとその保護者の皆さんが、互いに顔合わせをする初めての機会であることから、親睦を深めることができる機会でもあります。

男子7名、女子11名、計18名が受診しました。

